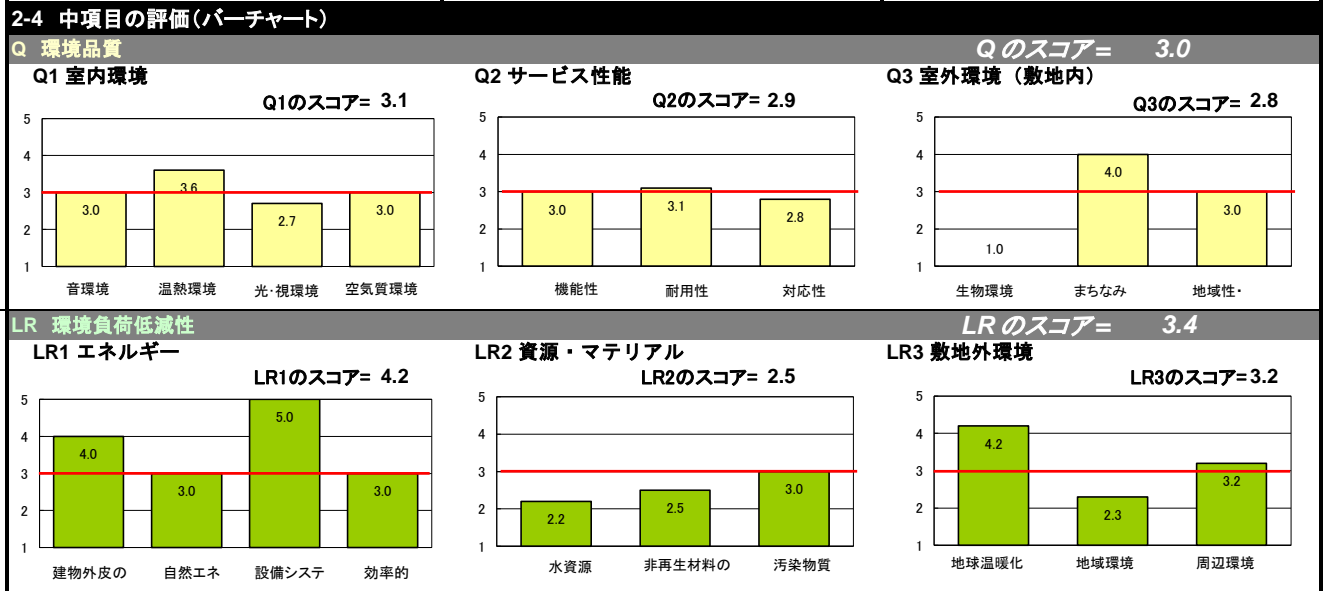
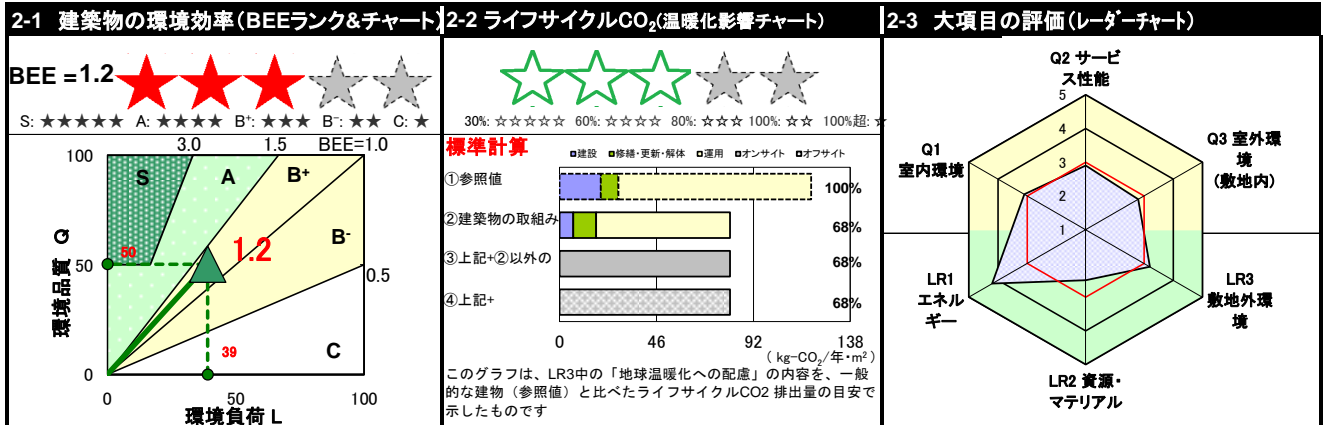


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)北野田駅前計画 新築工事	階数	地上14F
建設地	大阪府堺市東区北野田1-1の一部、1-5の一部、1-14の一部	構造	RC造
用途地域	第一種中高層住居専用地域、準防火地域	平均居住人員	4人
地域区分	6地域	年間使用時間	24時間/365日 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2019年3月 予定	評価の実施日	2017年10月30日
敷地面積	1,361 m <sup>2</sup>	作成者	長谷工コーポレーション 貢
建築面積	525 m <sup>2</sup>	確認日	2017年10月30日
延床面積	6,370 m <sup>2</sup>	確認者	長谷工コーポレーション 亀井



3 設計上の配慮事項		
<p>総合</p> <p>環境と負荷軽減に配慮し、緑地を確保し緑量感のある計画を行っている。</p>		<p>その他</p> <p>特に無し</p>
<p>Q1 室内環境</p> <p>室内環境の向上を目指し、F☆☆☆☆建材を使用している。</p>	<p>Q2 サービス性能</p> <p>更新性に配慮し、長期的な利用が可能な建物を目指した。</p>	<p>Q3 室外環境(敷地内)</p> <p>沿道沿いに緑化を行い、周辺への環境に配慮している。</p>
<p>LR1 エネルギー</p> <p>日本住宅性能評価表示基準「5-1断熱性能等級」における等級4を取得予定。</p>	<p>LR2 資源・マテリアル</p> <p>有害物質を含まない建材を使用している。</p>	<p>LR3 敷地外環境</p> <p>適切な駐車スペースを確保している。</p>

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)  
 ■「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 ■評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)北野田駅前計画 新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	堺市東区北野田1-1の一部、1-5の一部、1-14の一部、59-12、59-14、65-2、63-4、66-1	1.2	B+
	主用途/延床面積	集合住宅 / 6,369.82 m <sup>2</sup>		

2. 重点項目への取組み				
重点項目	評価点	取組み度		
CO <sub>2</sub> 削減	4	● ● ● ● ●		
省エネ対策	4	● ● ● ● ●		
みどり・ヒートアイランド対策	2	● ● ● ● ●		
安全快適な暮らし	3	● ● ● ● ●		

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	-	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア					
CO <sub>2</sub> 削減	評価項目			スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値			4.2	4
省エネ対策	評価項目			スコア	評価点
外皮性能	CASBEE「Q1-2 2.1.2」のスコア による評価値	建物全体	3.0	4	
		住居・宿泊部分	4.0		
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		4.0		
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0		
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		5.0		
効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値		対象外		
水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値		2.2		
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目			スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値			1.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値			3.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値			2.0	
安全快適な暮らし	評価項目			スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値			3.0	3
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値			3.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値			3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値			3.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	